

民俗芸能大会 & 食育講演会



▲高松神社太々神楽



▲稲沢御田植踊



▲浜 美枝先生

安達地方ふるさと市町村圏文化事業「第3回本宮市民俗芸能大会&食育講演会」は、11月29日にしらすわカルチャーセンターで開催されました。

「民俗芸能大会」では、本宮市内に伝わる伝統芸能が紹介されました。今回は、北部先囃子保存会、南部先囃子保存会、東部太鼓台運営委員会、稲沢御田植踊保存会、高松神社太々神楽保存会の5団体により、民俗芸能が上演されました。



▲清田マキ先生

清田先生からは「食べ物と健康」、浜先生からは「地産地消のすすめ」というテーマでご講演いただき、食の大切さについて学びました。

会場には市内外から約400名の方々が来場し、大いに賑わいました。



▲左から南部先囃子、北部先囃子、東部太鼓台。11月18日付けで、市の指定無形民俗文化財に指定されました

先囃子・太鼓台が市指定無形民俗文化財に

本宮市の北部先囃子保存会・南部先囃子保存会・東部太鼓台運営委員会の3団体が、本宮市指定無形民俗文化財として指定を受け、11月18日に市役所で指定書が交付されました。

太鼓台(先囃子)が歴史資料の記録に登録するのは、宝暦8年(1758)のことです。その後、北町・南町に現在にいたるまで伝承されており、さらに高木の東部太鼓台は、北部先囃子の主要な楽曲を取り入れ22年以上を経過しています。もとみや秋祭りには、この3団体の先囃子・太鼓台が一緒となり、江戸時代から続く民俗行事が継承されています。

民俗芸能の歴史・来歴も確かであり、広く地域市民に親しまれ、保存継承団体・後継者育成も活発であることから、本宮市の無形民俗文化財として指定となりました。



▲教育長から指定書の交付を受ける各団体の代表者の皆さん



自給自足パーティー 盛大に開催

「2009もとみや自給自足パーティー」は、本宮市観光物産協会の主催で、11月29日に白沢公民館で開催されました。

この催しは、本宮の特産品を市内外に広くPRし、地域の活性化につなげようと昨年から行われています。

パーティーには、約200人が参加し会場は満席となりました。

乾杯は、新酒が発表された「しらすわワイン」で行われ、参加者の皆さんは、つぎつぎとテーブルに運ばれる地元食材を使ったコース料理、全13品を心ゆくまで味わいました。

また、アトラクションとしてお楽しみ抽選会が行われ、会場は大いににぎわいました。

「もとみや食の店」認定店発表

本宮市内のおすすめの店、おすすめの味を募集した「もとみや食の店」には、41店のメニュー・商品あわせて86点の推薦が寄せられました。この中から、得票数の多かった下記のメニュー・商品が「もとみや食の店」に認定されました。

表彰は、自給自足パーティーの席上で行われ、本宮市観光物産協会副会長の小沼貞彦さんから、認定証と記念品が贈られました。

◎もとみや食の店認定店

- 炊きた亭 (本宮字荒井) 「から揚げ弁当」
- (有)菓匠きねや (本宮字下町) 「Nagura シュークリーム」
- 柏屋食堂 (本宮字仲町) 「ソースカツ丼」



認定証を受ける炊きた亭の松本浩太郎さん(左)

「もとみやの一品」入賞者発表

本宮市の特産品を使用する「もとみやの一品」我が家の自慢料理コンテストには、市内外から多くの応募があり、2回の審査会を経て8品が入選されました。その中からアイデアや独創性、盛りつけなどが特に優秀な下記の方が表彰されました。

表彰は、自給自足パーティーの席上で行われ、伊藤和子審査委員長より盾と記念品が贈られました。

- 最優秀賞 ▶ 結城智美子さん (本宮字栄田) 「長芋みたらし団子」
- 優秀賞 ▶ 矢吹 友美さん (郡山市) 「長芋コロケ」
- 優秀賞 ▶ 小瀧美智子さん (白岩字埋内) 「里の佃煮“わよう”」



矢吹さん(左)、結城さん(中央)、小瀧さん(右)